

# 広報みすず

12  
2017

第446号

美鈴が丘まちづくり協議会

第23回美鈴が丘地区  
**ふれあい音楽会**  
美鈴が丘高等学校講堂  
11月11日(土)  
主催 美鈴が丘中学校区  
ふれあい活動推進協議会  
後援 美鈴が丘まちづくり協議会

美鈴が丘は保・幼・小・中・高が隣接しており文化的学園団地だとよく言われる。この学園団地として象徴される行事が「第23回ふれあい音楽会」であり今年も盛大に開催された。地域の人々が子どもから大人まで世代を越えて一堂に会して行われる音楽会はちょっとした他の団地ではないイベントではないかと思われる。開催に先立って挨拶に立った美鈴が丘まちづくり協議会の松尾会長は「先達たちが学園団地として地域一体となって進めて来た活動を自慢しようではありませんか？また本日集まった人たちがどんな素晴らしい雰囲気を出してくれるかを楽しみにしています」と挨拶。

また来賓の広島市教育委員会吉本指導主事は「地域の触れ合い活動の一環として行われる音楽会に感謝すると共に、家庭・学校・市が一体となって地域の子ども達を見守り支え合うとしている広島市の教育大綱にあった具体的な活動として正にふさわしいイベントであり今後も長く続けて欲しい」と挨拶。

演奏はサムエル美鈴が丘こどもの園年長組のコーラスに始まり、迫力いっぱい的高等学校吹奏楽部までの全7チームが演奏し、どれも特色のある演奏を披露してくれた。

美鈴が丘では学校や地域での発表会、演奏会、グループ/サークル活動などが盛んに行われており、これらの

活動を通して各世代が交流することでかわりが増し「地域の絆」が深まっている。この歴史ある「ふれあい音楽会」の伝統を受け継ぎ、今後より一層発展させていくことで更に学園

団地として発展していくことを願っている。閉会に当たり挨拶に立った小林高等学校校長は「今年新しい試みとして親子が一緒になってコーラスする企画をしましたが、次回

以降には3世代のコーラスが実現出来る事を楽しみにしています」と締めくくった。最後に参加者全員で「美鈴が丘の歌」を歌って終了した。



美鈴が丘高等学校吹奏楽部



美鈴が丘中学校吹奏楽部



美鈴が丘小学校愉快な仲間たち



美鈴が丘小学校・中学校PTAコーラス



美鈴が丘小学校・中学校PTAコーラス+美鈴が丘中学校2学年



美鈴が丘中学校2学年全員合唱



サムエル美鈴が丘こどもの園



サムエル美鈴が丘こどもの園コーラス部

★組長・班長さんをお願い！一軒ずつ戸別配布してください！

◆町民大運動会反省会

●雨天順延で選手集めに苦労した。雨の場合は中止にして欲しい。

●審判員の作業内容を事前に書類で説明を。

●不慣れな体育委員にも分かり易い選手集め手順のマニュアル化を。

●防災訓練を絡めたよ

うな競技種目を検討。

●開会式で諸注意事項をきちんと説明して。

●準備・後片付けは責任者がマイクかメガホンを使い分かり易く指示。

◆子ども110番の交換会

10/28

教育委員会の西本課長補佐が出席。平成9年の児童殺傷事件が契機となって始まり、学校・P.T.A.地域が愛情をもって取り組む。

「子ども110番の家」は美鈴が丘で44軒と市内135地区で最多。助けを求めて来た児童の一時保護が目的。社会に貢献できる子育てに繋がるよう期待して連携強化している。

◆総合防災センターで町内防災訓練 10/14

東五丁目「ふれ愛ネット」のリーダーなど、大人29人小学生7人が広島市総合防災センターで防災訓練をしました。東五丁目は町域のかなりの部分が急傾斜地・土砂災害警戒地域に指定されており、毎年「救急・救命訓練」も実施しています。防災センターのバスの出迎えで現地に。地震体験、煙避難、火災消火など日頃経験できない訓練を実施しました。特に煙体験は訓練と思えないほど臨場感にあふれ、避難時の「おはしも」押すな、走るな、しゃべるな、戻るな

の意味が実感できました。訓練後、センターで昼食を取り、バスの中で参加者同士や親子で災害時の心得や対応を話しながら帰りました。(松尾)



震度5以上の揺れ体験



火災消火体験

◆「隠居文化と戦ういきいき人生」

人生後半戦が面白い 佐伯区コミュニティ 交流協議会講演会

地域社会は「元氣な中高年」が主役である。主役を中心に、地域の皆が一緒になって活動し一人ひとりが大きな満足感を味わうことが出来、その結果として自分たちが住む地域の「地域力」を上げる事が出来たら最高と余暇開発士の波多野敏明氏が講演。人生80年以上を如何にいきいきと過ごすことが出来るかがポイント。その為には歳を取る毎に従来の友達が減少していくことを食い止め、新しい「新友」を作ることが大切と力説する。いきいき人生を送る為に

①社会と切れない事 ②楽をしない事 ③地域で活動を続ける事 ④「実年齢」でより「心年齢」で生きる事。「終わりよければすべてよし」示唆に富む話でした。(Y)

◆クリーンキャンペーン 町内一斉清掃& 防災訓練 11/19



公園の清掃風景

全街区秋季一斉清掃が実施された。西街区では誘導の訓練が行われた。緑街区では防災訓練として各班長を中心に班内への呼び掛け情報伝達を行い、公園清掃の後、班毎に整列点呼で確認。かまどベンチを使って炊き出しをして豚汁で寒さを労った。「自分の身は自分で守る」ため日頃から訓練をする事が重要と感じた。(近藤坂光中尾)



カマドベンチでの炊き出し風景

◆南サロン 五日市ウクレレクラブ 10/26

60歳前後の方から80歳位の方10名で五日市公民館を拠点に活動され、「珊瑚礁の彼方」や「南国の夜」など10曲演奏され、ウクレレの心地よい音色に

◆古希越え男のサロン 島根原発見学会 10/31

バスに乗り松江市へ。日本のエネルギー自給率は7%で、政情不安定な中東諸国に依存しており危険。化石燃料で地球温暖化が進み、太平洋の島が水没の危機に。可採埋蔵量は石油51年・石炭14年。再生可能エネルギーは安全だが膨大な敷地や大きな設備がある。安定供給経済性と環境への配慮の3つのバランスが大切。



現場は3500人が作業中。参加40人(西2・4・5合同)

◆道行地藏秋季例祭 南集会所 10/22



ウクレレは広く愛好されている楽器でファンも多い

むかし南第五公園付近は高井峠で瀬戸内沿岸と山間部を結ぶ交易路だった。ある時峠に差し掛かった一人の武士が乳飲み子を連れた美しい婦人に出会い、一目惚れ。武士は執拗に関係を迫りましたが、婦人はそれを受け入れなかったためその場で婦人を切り捨てた。その後、この峠付近に女性の亡霊が出没し、村人が浄財を投じて、お地藏さんを道々に建立したところ、それ以降は亡霊は出なくなつたという伝説が伝えられている。

この峠付近に女性の亡霊が出没し、村人が浄財を投じて、お地藏さんを道々に建立したところ、それ以降は亡霊は出なくなつたという伝説が伝えられている。



ぬか床作りに挑戦中

◆東1&5サロン  
 日帰りバス旅行11/3  
 40人が漬物工房を訪問。最初に各種漬物の特徴や漬け方の講義を受け、その後ぬか床作りを体験。ぬかに塩水を適量混ぜて手でこねる。昆布、きれぎれの食パン、大根葉などを加えて出来上がり。皆満足げに2キロのぬか床をお持ち帰り。ぬか床は毎日忘れず混ぜる事が重要との注意をうけて皆領いていたが守れるのか？昼食は元祖岩国寿司の三原屋にて実演を見学して食事。山の上にある殿様に届ける為に知恵を絞った結果出来上がったのが謂れとか。錦帯橋界隈を探索して帰路に就いた。(Y)

「亥の子、亥の子、亥の子餅ついて、繁盛せえ繁盛せえ」が住宅街の中に響き渡った。法被に身を包み、願い事を短冊に書いて笹の葉に吊るした。南コース・北コースの二手に分かれ太鼓・亥の子餅・笹の葉を引いて練り歩き、所々で立ち止まって亥の子餅をつき、2時間で終了。(吉田・池田・森田)



お揃いの法被で街を練り歩いた!

◆フツ大会  
 児童館 11/16  
 クップのルールを児童に説明しながらの競技ではあったが、児童たちにとっては少し難しかった様だ。バトンを的(クップ)に投げる事、これが倒れた時の歓声ばかりが彼らの興味になってしまっていた。



簡単にはクップは倒せません

◆美鈴神社秋例大祭11/11  
 例大祭神事が厳かに執り行われ、この後子ども神輿に出発。子ども約50人、大人約30人でした。風が冷たく感じましたが子どもも約50人、大人約30人で、わっしょいの掛け声と太鼓の音で元気に神輿を担ぎました。南3丁目から東1丁目・二丁目、西二丁目を回った。また夕方からは高井神楽奉納が執り行われた。(近藤・下門)



神輿は楽しそう!



庭でコーヒーを飲むのはどう?

◆紅茶の楽しみ方  
 お達者クラブ公民館 10/30  
 参加者23人で、二種類の紅茶の飲み比べ。各テーブルより一人実習し、ケーキとともに美味しく頂きました。ミルクティは紅茶2に牛乳1で低脂肪でないもの、暖めておくと良い。

◆木工フラフト橋台11/11  
 庭でちよつと気分を出して腰かける椅子であつたり、小さなカップを乗せてコーヒーを楽しむちゃぶ台にも利用できる(写真参照)台を作成。のこぎりで切る、ナイフで削る、金槌で叩く、サンドで磨くなど、どの作業も小学生には少し危なっかしい作業ではあったが、何とかクリア。経験により少し遅くなったかな?(Y)



満足な出来にガッツポーズ

◆リンリンコンサート  
 & とも見守る町内一斉行動 11/19  
 小学校音楽参観日が開催された。1年から6年生まで、練習に励み、苦手だった楽器などにチャレンジし、元氣いっぱい演目を披露した。4年生が町内の方々へ思いの招待状を送っていたそうで会場の雰囲気がおかしくなっていた。終了後は見守り隊・保護者と共に幟旗を先頭に一斉下校した。(池田)



2種の紅茶を飲み比べ中



広島県ベスト8メンバー

◆第31回全日本小学生男子ソフトボール大会広島県大会(5年生大会) 11/11  
 広島西部地区代表として広島県予選会に出場。広島、呉、東広島、福山など各地区を勝ち抜いた16チームが全国大会出場を目指し、熱戦を繰り広げた。初戦は本郷中央スポーツ少年団(三原)、投手戦で緊迫した試合展開で6回裏で1対2、井原君のホームランで一挙に逆転し勝利。2回戦は久松台ソフトボール(福山)、初回1点を取られ、その後0点が続く投手戦、相手投手を最後まで打ち崩せず、0対2で敗退したが、広島県ベスト8の結果を残した。

### プチ・タ・プチ (障がい児・者家族の会)

プチ・タ・プチは1998年(H 元気が合言葉です)

10)、美鈴が丘に住む子どもに障がいを持つ母親の会として発足しました。「プチ・タ・プチ」はフランス語で「少しずつ」という意味です。現在29人の会員数です。話題は「少しずつ」子育てや福祉サービスなど幅広く、子ども達と一緒に、一歩一歩、少しずつ歩んでいこう!との願いを込めていきます。やる気・のんき・根気・



情報交換後に昼食

【問い合わせ先】 奥田貞子  
南1-7-4 ☎928-2512

### サークル覗き見 ⑧

#### ★美鈴が丘 バレーボールクラブ

当クラブは結成30年余りで、部員は小学1年から6年生15人です。日々の練習を積み重ね、広島県大会や市大会の出場を果たし優勝、準優勝の成績を収めています。只今部員募集中です。初心者でも大歓迎です。連絡をお待ちしています。



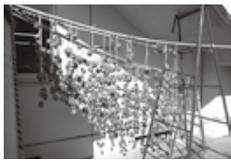
練習日: 木曜17時から19時  
土・日・祝日12時から15時  
場所: 小学校体育館  
問い合わせ 池田

090-7123-5510  
月謝: 千円

### ◆街角ウォッチング◆

#### 干し柿

児童館の裏に生っていた柿で干し柿作り。400個以上の皮を剥き虫よけ・腐蝕予防の為焼酎で拭く。その後縄に括り付けて完成(写真参照)。約3週間程で渋みが無くなり児童館の児童と美味しく頂きます(江島)



### ◆ふれあいサロン

30人が朝から料理を作った。献立は赤飯、コロッケ、うま煮、炒め物、豚汁それに果物の6種類。個人的な好き嫌いが大きく左右しそうですが、敢えて感想を言うならコロッケが気に入った。うまい!



皆で食べるとおいしい! 11/11公民館

### ◆あいさつをしよう

最近のデータによれば、挨拶を交わす頻度の高い町内と低い町内とは、高いほうが盗難、詐欺被害が少ないといわれています。

我が美鈴が丘に於いてはどうでしょうか? 小、中学生は爽やかで大きな声で挨拶を交わすけど、残念ながら、高校生、大人たちは非常に少ない様に感じるの私だけでしょうか?

### ◆モール楽市 ハロウィン祭り 10/28

台風の影響で生憎の雨。思い思いの仮装で集まって来た子ども達も雨が激しくなり、写真撮影を済ませ、お菓子を貰って早々に解散。(Y)



来年以降も続けたいとモールの平川会長

挨拶を励行し、町内では明るい挨拶を心がけ、防犯、防災の役立てになるよう、皆で明るく大きな声で挨拶し、安全で、安心な街づくりをしましょう。(住民より)

**第39回 とんどまつり**  
平成30年1月7日(日)  
(1月8日予備日)  
**美鈴小学校グラウンド**  
12:30~15:00

- オープニング ●開会式・神事
- とんど焼き

◎餅つき大会・ぜんざい・コーヒーほか

**お知らせ・催し**

- 12/20(水) ごみ処理施設見学
- 1/5(金) 公民館エレベーター完成セレモニー
- 1/7(日) とんど
- 1/21(日) 全国都道府県対抗男子駅伝大会

**ききとらぎ句会**  
◎今月の一旬  
冬日さす 句碑を  
読む人 磨く人  
信子

**おくやみ**  
10/13前田 幸夫様 87歳  
ご冥福をお祈りします。

**広報みすず**  
第446号 編集  
発行 美鈴が丘まちづくり協議会  
発行 美鈴が丘まちづくり協議会  
平成29(2017)年12月8日